



株式会社フォーバル、グループ4社がESGマーク認証を取得 ～環境対策とコンプライアンス強化により、グループ全体のESG経営が充実～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、フォーバルテレコムをはじめとしたグループ4社（株式会社フォーバルテレコム、株式会社トライ・エックス、株式会社保険ステーション、タクトシステム株式会社）が、一般社団法人中小企業個人情報セキュリティ推進協会（代表理事：田中勇一、以下「SP2」）が提供する「ESGマーク認証制度」において、「ESGマーク認証ブロンズ」の資格を取得したことをお知らせします。



「ESGマーク認証」取得の背景と目的

近年、「気候変動による自然災害の増加」、「資源の枯渇」、「社会格差の拡大」、「労働環境の悪化」、「モラルの欠如」、「企業の不正行為」が顕在化し、深刻な状況を呈しています。これに伴い、我が国の企業においてもESG経営の推進が喫緊の課題となっています。

今回取得したグループ4社は、環境（Environment）への取り組みとして、オフィスの需給電力を100%再生可能エネルギーに切り替えるとともに、企業活動から排出される温室効果ガスをカーボンクレジットを活用して全量オフセットしています。社会（Social）への取り組みとしては、働き方改革を含む人的資本経営を推進しており、企業統治（Governance）においては、情報セキュリティとコンプライアンスおよびリスク管理の強化に取り組んでいます。また、最大の顧客となる中小・小規模企業に向けては、自社の取り組みを転化したサービスの開発と提供を行うなど、社内外に向けてESG経営を推進しています。

これらの取り組みによる企業価値を明確にするため、ステークホルダーに向けて「ESGマーク認証」を取得いたしました。

SP2のESG認証制度について

SP2では、ESG経営の普及と推進を目的とした中小企業向け第三者認証制度「ESGマーク認証制度」を運営しており、中小企業経営者へのESG経営の推進体制を構築するため、専門家による伴走型の支援体制を全国に構築すべく「ESGアドバイザー」の育成と認定を進めています。

【ESGマーク認証制度とは】

「ESGマーク認証制度」は、企業がESG（環境・社会・ガバナンス）の観点から持続可能な経営を実践していることを示すための認証制度です。企業がESG要素に対してどの程度取り組んでいるのかを評価・証明し、ステークホルダーに信頼性を提供します。また、この認証は、2024年9月30日付で静岡県湖西市の建設工事競争入札参加者の格付け基準の加点要件の一つとして選定されています。

[「ESGマーク認証」について](#)



株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル（資本金：41億5000万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>